

## 平成29年度第1回刈谷市総合教育会議 議事録

- 1 日 時  
平成29年5月25日（木）午後1時30分～午後1時50分
- 2 場 所  
小垣江東小学校 図書室
- 3 議 題  
(1) 主な平成29年度予算事業について
- 4 出席者  
市 長 竹中 良則  
教育委員会 教育長 太田 武司  
教育委員会 委員（教育長職務代理者） 池田 裕幸  
教育委員会 委員 神谷 修  
教育委員会 委員 日下 ゆかり  
教育委員会 委員 畠 留美
- 5 欠席者  
なし
- 6 会議構成員以外の出席者及び事務局  
企 画 財 政 部 長 清水 一郎  
教 育 部 長 宮田 俊哉  
企画調整監兼企画政策課長 岡部 直樹  
教 育 総 務 課 長 加藤 幹雄  
学 校 教 育 課 長 木野 昌孝  
企画政策課 課長補佐兼政策推進係長 二井 直樹  
教育総務課 課 長 補 佐 高野 洋  
学校教育課 課長補佐兼学事・保健係長 加藤 重行  
教育総務課 総 務 係 長 神谷 友理  
企画政策課 主 事 （ 書 記 ） 青山 景子
- 7 傍聴人  
0名

(企画財政部長)

定刻になりましたので、始めさせていただきます。企画財政部の清水でございます。皆様におかれましては、大変お忙しい中、刈谷市総合教育会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。それでは、只今から平成29年度第1回刈谷市総合教育会議を開会させていただきます。会議に先立ちまして、市長よりごあいさつを申し上げます。

(市長)

改めまして、皆さんこんにちは。平成29年度の第1回総合教育会議と言う事でお集まりを賜りましてありがとうございます。今日はこうして現場へ出て頂いて、小垣江東小学校で開催ということで、会議後には現在建設中の第一学校給食センターと特別支援学校の一部を見学するというスケジュールで進めさせていただきます。

特別支援学校につきましては、平成30年の4月開校に向けて整備を進めているところでございます。衣浦定住自立圏域の肢体不自由である子供たちが安心して学習できる学校を整えながら、普通小学校に併設という特徴を活かして、両校の子どもたちが共に学ぶことが出来る機会をたくさん提供できるのではないかと考えております。学校給食センターにつきましても、安全な調理環境を整えるとともに、特別支援学校に通う子供たちに合わせた調整食等を主体に提供していくことで、温かいものを温かいうちにとという体制も整えることが可能となります。給食センター棟は2学期から稼動となり、新たな場所から子ども達に給食を提供できることを、私も今から非常に楽しみにしております。

話は変わりますが、今朝の朝日新聞に来月6月3日土曜日、早稲田実業との試合が、刈谷球場で中京高校と桜丘高校を相手に行われるという記事が出ておりました。なかなか公表がされませんでした。清宮幸太郎選手がキャプテンを務める早稲田実業が刈谷のチームと刈谷球場で試合をするという事で、高校スラッガーの特大ホームランをご覧頂けるのではないかと考えております。入場無料でありますので、是非刈谷球場の方へもお越しいただければと思っております。

脱線しましたが、本年も引き続きこの総合教育会議が本市のより良い教育行政の礎となっただけですよう、私も全力をあげて取り組んでまいり所存でありますので、皆様方におかれまして是非ご支援ご協力の方お願い申し上げます、あいさつに代えさせていただきます。よろしく申し上げます。

(企画財政部長)

ありがとうございました。それでは、次第に従いまして議題に入らせていただきますが、これより議事の進行は市長にお願いしたいと思います。

(市長)

それでは私の方で議事を進行させていただきたいと思っております。皆様のご協力を得まして、円滑に議事を進行してまいりたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。まず、議題(1)「主な平成29年度予算事業について」、事務局、説明を願います。

(教育総務課長)

それでは、主な平成29年度予算事業について説明させていただきます。

資料1をお願いいたします。刈谷市の教育大綱に位置づけております「知」、「徳」、「体」、

わ

「環」の4つの柱ごとに、主な事業をご説明させていただきます。

まず「知」の確かな学力の定着でございますが、学ぶ意欲を高めるための指導方法・指導体制の工夫・改善を図るため、「少人数授業充実事業」では、すべての小学校において、国語、算数の授業で少人数事業を実施し、一人ひとりの児童に決め細やかな指導を行うもので、事業費は7,434万円でございます。

続きまして、教科指導の充実を図るため、理数教育の充実として、「理科観察実験支援事業」では、理科授業における観察実験の準備及び授業の補助を行うため、退職した教員等地域人材を活用し、観察実験アシスタントとして全小学校へ配置するもので、学校現場といたしましては、教員の負担軽減につながっております。事業費は290万5千円でございます。

「理科大好き推進事業」では、理数大好き推進協議会への事業委託及び小中学校への理科研究補助を行うもので、事業費は470万円でございます。

2ページをお願いいたします。

「徳」の豊かな心の育成でございますが、子どもたちの情操教育のため、創造性や感受性、表現力を高める取り組みとして、今年度からの新規事業となりました「学校司書配置事業」では、3名の学校司書を配置し、資料を選択・収集・提供する際の援助や、学校図書館等への掲示物の作成等を行うことにより、学校図書館の機能を充実し、児童生徒の読書量や質の向上を図るとともに、感性を磨き表現力等を高めて参ります。事業費は323万円でございます。

続きまして、豊かな体験活動の推進・ふるさと刈谷を大切にする心の育成として、刈谷市のまちの歴史文化に誇りを持つため、奈良県東吉野村との交流事業として、今年度は、衣浦小学校、富士松南小学校、朝日小学校の6年生を対象に、1泊2日で訪問します。事業費は260万円でございます。

3ページをお願いいたします。

「体」の健やかな身体づくりでございますが、健康の増進として、「部活動指導者活用事業」では、優れた技能・指導技術を身につけた方を中学校部活動の指導者として委嘱し、部活動の活性化を図るもので、事業費は464万6千円でございます。

4ページをお願いいたします。

わ

「環」の学習環境整備・安心安全確保でございますが、快適で安全な教育環境の整備として、「小・中学校大規模改造等事業」では、老朽化した校舎・園舎の機能回復を図るため、大規模改造及び改築を記載のとおり行うもので、事業費は、大規模改造が8億7,398万3千円、改築が9億2,900万円でございます。また、下段の「空調設備整備事業」では、生徒の安全と教育環境の向上を図るため、今年度は中学校の普通教室等に、空調設備の設置を行

うもので、事業費は6億1,200万円でございます。

5ページをお願いいたします。

上段の「特別支援学校建設事業」では、平成30年4月の開校を目指し、引き続き建設を行うもので、事業費は5億5,234万3千円でございます。

続きまして、下段の「第一学校給食センター建設事業」では、老朽化した第一学校給食センターを小垣江東小学校の敷地内に移転するもので、9月の稼動開始を目指し工事を進めており、事業費は17億1,500万円でございます。

なお、特別支援学校及び第一給食センターにつきましては、この後、見学も含め詳しく説明いたします。

以上、「主な平成29年度予算事業」の説明とさせていただきます。

(市長)

では、事務局からの説明内容について、ご意見、ご質問はございませんか。

(神谷委員)

4ページの大規模改造と改築の言葉の言い回しの違いについて、何をもって大規模改造とするか、何をもって改築にするか教えて頂きたい。

(教育総務課長)

大規模改造につきましては、リニューアル、リフォームというイメージで、トイレを新しくすることで機能回復を図るという考え方です。改築というのは、建物を壊して新しく建てる、というのが改築となります。

(市長)

言葉から受ける感じでは、大規模改造が大きく変わってしまうイメージを僕も抱いておりました。この大規模改造の中でトイレを洋式化ということだが、和式も残すのか。

(教育総務課長)

はい。ひとつは和式を残します。外に出ても、まだすべてが洋式化されているわけではないと思いますので、それも踏まえてひとつは練習のためにも必要だと思っております。また、他の人が触った便器に抵抗がある生徒にとっては、和式の方が利用しやすいという話も聞いております。

(市長)

なるほどわかりました。他にどうでしょうか。何でも結構です。

(畠委員)

4ページに関してですが、前に依佐美中学校さんに学校訪問させていただいた時に、普通

教室のエアコンを見せて頂きました。この資料には普通教室等と書いてありますが、普通教室以外に特別教室など他にどのような教室にエアコンを設置されていく予定ですか。

(教育総務課長)

全ての特別教室というわけではありませんが、理科室や音楽室などの予定です。

(島委員)

分かりました。

(池田委員)

やはり空調についてお伺いしたいのですが、これは勿論冷暖房両方できるとして、冬は暖房として使われるにあたり、設置の費用は勿論予算立てされていると思いますが、設置してからの電気代はどの程度を想定されていますか。

(教育総務課長)

ランニングコストにつきましては、1校年間200万円程度を見込んでおります。

(池田委員)

割と安いですね。

(教育総務課長)

電気・ガス、コストの維持管理等を考えたところ、ガスヒートポンプという設備にいたしました。市内のメーカーが作ったものでして、市内のメーカーのものを使うということも目的の一つですが、ランニングコストも比較的抑えることができると思います。

(池田委員)

承知しました。

(神谷委員)

改めてもう一度、特別支援学校について、刈谷市特別支援学校という言い方で良いですか。その確認です。

(教育総務課長)

6月の議会で設置条例を出させていただきまして、現在の予定では刈谷市立刈谷特別支援学校であります。

(神谷委員)

そこはあえて刈谷市立特別支援、「特別支援」という言葉を入れるのですか。

(教育総務課長)

特別支援学校ですので、普通の学校とは少し違うという事で、県や他自治体においてもこのように「特別支援学校」という言葉が最後に付いております。

(神谷委員)

今までどおり小中学校には、特別支援学級はあるということによろしいですか。

(教育総務課長)

あります。特別支援学級は今までどおり残していきます。

(神谷委員)

知立と高浜、刈谷の3市を入れて、通学される予定の方は何名ほどですか。また、知立や高浜から通学される方はだいたい何名くらいいらっしゃる予定ですか。

(教育総務課長)

初年度については、知立市、高浜市から通学を予定している方は、見込みでは10名程度で、3市合わせて30名程度を予定しております。

(神谷委員)

刈谷の方は20名ということですね。

(教育総務課長)

来月上旬に、保護者説明会を行いまして、その後順次、入学に関する説明会と面談等をしていきます。

(神谷委員)

説明会をやっているということですね。そこにいらっしゃるのは何名くらいですか。

(教育総務課長)

保護者説明会には、全体で40名みえましたが、刈谷市の子が24名、知立市が9名、高浜市が7名でした。ただし、この中には来年度対象とならないもう少し先に入学予定となる子も入っております。

(神谷委員)

入学者の数が確定してくるとすると、教員の配置はそれに対してしてもらえるということですよ。これについてはいつぐらいまでに県に申請するのでしょうか。

(教育総務課長)

夏ぐらいにはある程度数字を固めて報告をあげる予定です。

(市長)

皆様、たくさんのご意見をありがとうございました。

それでは、今年度の予算事業についての議事はこれまでといたします。

本日予定されておりました議題は以上でございます。この後に施設見学が予定されていますので、これより事務局にお返しします。

(企画政策課長)

ありがとうございました。次回は1月25日の開催を予定しておりますので、お忙しい中恐れ入りますが、よろしくお願ひします。